

# びわ湖かがやき ★カンパニー

びわ湖のほとりで「キラ」っと輝く滋賀県  
中小企業家同友会メンバーの事業所、  
商品、サービスをご紹介します。

<インタビュー>

取材まとめ：八木真紀（有限会社ウエスト）



vol. **114**  
2021年1月発行

## 株式会社 Walk

「やりたいことが山積みなんです!」と明るい笑顔で語る株式会社 Walkの代表、大森健一さん（滋賀県中小企業家同友会高島ブロック）。令和元年5月、高島市で唯一のリハビリ訪問看護ステーションを立ち上げました。その思いとは。（取材／11月10日）

### 高齢化進む高島地域 おうち生活のサポーターとして 「リハビリ訪問看護 ステーション」設立

高島市内で唯一、リハビリ訪問看護を提供されているとのこと。これまでの経緯をご教示ください。

**大森** 10年ほど前は理学療法士として訪問リハビリをしていました。利用者さん宅を訪問すると、熱があったり低血糖だったり具合の悪い利用者さんに出会うことがあります。そんなとき、看護資格を持っていない理学療法士では対処することができません。力不足を痛感し、看護資格を取得するため、一時高島を離れました。これは、高島という地域を外から見る機会にもなり

ました。近い将来、人口の過半数近くが65歳以上になるという深刻な高齢化それに伴う医療・福祉・介護サービスの不安を改めて実感しました。その不安を少しでも埋める存在になろうと、看護学校を卒業後、「リハビリ」と「看護」の両方に対応する、リハビリ訪問看護ステーションを看護師仲間らと立ち上げました。

そして令和元年の5月7日、ひとりじゃな（You'll never walk alone）という意味を持つ株式会社Walkという社名で法人登録し、新元号の始まりとともに新たなスタートを切りました。現在は私の他2人の看護師、さらに作業療法士1人の4人体制で35人の利用者さんへサービスを提供しています。



「自然と仕事がかみあう＝アウトドア」をコンセプトにした、カジュアルなステーションは、明るく開放的で元気が出る雰囲気。

### リハビリ訪問看護 ステーション Walk

「幸先の良いスタートを切りたいと、令和に元号が変わって一番乗りで法人登録した」と大森さん。「一人で過ごすこと、一人で世話をすること…なんでも一人では大変だけど、みんなで助け合えばできる」という思いを二人三脚の足で表現し、株式会社Walkという社名を付けました。

### リハビリの力で元気に 地域で求められる理学療法士

**抱えている課題や事業への思いとは。**  
**大森** 現在は地域の医療機関やケアマネージャーと連携し、退院後のケアが届かない人、外来リハビリへ通えない人たちの受け皿としてサービスを提供しています。具体的には、リハビリの力で地域に元気なおじいさん、おばあさんを増やしていくこと。5つの「欲求」のピラミッドという、最も低次の欲求「生理的欲求」（呼吸をする、食事ができる、排せつができるなど）を求め



スローガン「YOU'LL NEVER WALK ALONE」をデザインした本棚は、大森さんの手づくり。

る人を一つ上の段階へ押し上げられるようにすることです。さらには、上の段階「安全欲求」(ケガをせずに歩けるようになる、病気が悪くならないようにするなど)へ進んだ人、そのまた上の段階に進んだ人も受け入れられる体制を作りたいと考えています。

「自立」を目指すために必要な段階的なりハビリができる理学療法士は、現場で最も必要とされています。しかし、リハビリの価値を国が過小評価しているのか、活躍のリミットは1500〜1800日まで、診療報酬は年々下がってきているのです。この現実には強い危機感を持ち、「何とか変えたい」という思いが、私が起業した大きな理由です。

一昔前に比べ、理学療法士は爆発的に増えているのですが、ここ高島を含め地方の在宅現場では不足しています。



リハビリの力で5大欲求(生理的欲求、安全欲求、社会的欲求、尊厳欲求、自己実現欲求)の段階を上げられるようにサポート。業務は9時から17時までで週休2日。1日1人4件訪問することを目標にし、残業はほぼなし。無理のない働き方で継続的なサービスの提供を目指します。

あらゆる設備が整い、人材も豊富な都市と比べ、地方では一人の理学療法士に適切な現場判断が求められ、より高いスキルを必要とします。それができる若い人材の確保は私たちにとって大きな課題です。まずは今、自分たちがしっかりと足場を固め、少しずつ私たちと同じ思いで仕事に向き合ってくれような、将来性のある人材を集めていきたいと思っています。

### 多角的なプロジェクトで 高齢者の自立&活躍を支える

今後のビジョンとは。

**大森** 高島ではJRがない場所、バスも通っていないところに住んでいる高齢者がいます。若い人が減り、タクシー、ドライバーの平均年齢は60歳超えと、ますます今後の交通網に不安があります。



**株式会社 Walk**  
高島市安曇川町西万木189-3  
花寿文化教室1F  
TEL:0740-33-7278  
<https://walk-ynwa.com/>

す。全国的に高齢者ドライバーが社会問題となつていますが、現状は高齢者が自分で何とかするしかないのです。ここでも「自分で運転したい」という高齢者の声がある中、その要望をサポートする設備として、ドライブアシスタントミレターを導入できないかと考えています。

また、私は旅行が趣味なのですが、高島は観光資源の宝庫です。リハビリの力で元気な高齢者を増やし、県外から訪れる旅行者を地元の高齢者が案内するプランや看護師が常駐する安心の旅プランなど、「旅と健康」を結び付けた旅行業へも参入できないかと思いついています。高齢者のモチベーションアップになるばかりか、地域の活性化にもつながるのではないかと。今の状態はベストではなく、ほんの第一歩にすぎません。思いの実現を目指し、これからも果敢にチャレンジしていきたいと思っています。

「びわ湖かがやきカンパニー」に掲載希望の会員様は、同友会事務局までご連絡ください。お申し込み多数の場合は、理事会等で掲載順を決めさせていただきますのでご了承ください。

滋賀県中小企業家同友会事務局  
TEL 077-561-5333

## 周年事業はチャンスなのです。

「10周年」を迎えられる企業は100社に5社。

「30周年」は10,000社に2.5社しか残らないと言われています。

有限会社ウエストは、周年事業をステークホルダーへの感謝と共に未来への意思表示の機会と考えています。弊社は、感謝を表現する式典の運用や記念誌製作から、戦略決定のお手伝い及びその広報活動など、周年に関するワンストップサービスをご提供いたします。

周年  
キャンペーン  
ロゴ

記念冊子

記念式典

滋賀県中小企業家同友会会員企業 **有限会社ウエスト**  
〒523-0898 滋賀県近江八幡市たかかひ町南一丁目3-11 <https://www.west-design.com>

0748-43-0155